

「小学生・中学生・高校生の生活実態に関するアンケート調査」

I. 基本情報

<p>問1. あなたの学年を教えてください。 (あてはまるものを1つ選んでください)</p> <ol style="list-style-type: none">1. 小学6年生2. 中学2年生3. 高校2年生4. 定時制高校2年生相当5. あてはまるものはない →ここで回答は終わりです。どうもありがとうございました。
<p>問2. あなたの性別を教えてください。 (あてはまるものを1つ選んでください)</p> <ol style="list-style-type: none">1. 男2. 女3. その他4. 答えたくない
<p>問3. あなたが現在住んでいる市町村を教えてください。 (あてはまるものを1つ選んでください)</p> <p>※54 市町村+県外の選択肢より回答</p>
<p>問4. あなたが通っている学校名を教えてください。(〇〇小学校・中学校・高校)</p>
<p>問5. あなたと一緒に住んでいるのは誰ですか。 (あてはまるものをすべて選んでください)</p> <ol style="list-style-type: none">1. お母さん2. お父さん3. おばあさん4. おじいさん5. 兄・姉 ⇒ () 人6. 弟・妹 ⇒ () 人7. その他 ()
<p>問6. あなたの健康状態について教えてください。 (あてはまるものを1つ選んでください)</p> <ol style="list-style-type: none">1. よい2. まあよい3. ふつう4. あまりよくない5. よくない

Ⅱ. ふだんの生活について

問 7. あなたは学校を欠席したり、遅刻や早退をしたりすることはありますか。

①欠席について

(あてはまるものを1つ選んでください)

1. ほとんど欠席しない
2. たまに欠席する
3. よく欠席する

②遅刻や早退について

(あてはまるものを1つ選んでください)

1. ほとんどしない
2. たまにする
3. よくする

問 8. 習い事や課外活動(部活動を含む)をしていますか。

(あてはまるものを1つ選んでください)

1. はい
2. いいえ

問 9. ふだんの学校生活などにおいて、以下の中であてはまるものはありますか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

1. 授業中に寝てしまうことが多い
2. 宿題や課題ができていないことが多い
3. 持ち物の忘れ物が多い
4. 習い事や課外活動(部活動を含む)を休むことが多い
5. 提出物を出すのが遅れることが多い
6. 修学旅行などの宿泊行事を欠席する
7. 保健室で過ごすことが多い
8. 学校では一人で過ごすことが多い
9. 友だちと遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない
10. 特にない

<中高生のみ>

問 10-1. 現在、悩んだり困っていることはありますか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

1. 友だちとの関係のこと
2. 学業成績のこと
3. 進路のこと
4. 部活動のこと

⑥おうちの大人の人と一緒に外出をすること（散歩、買い物、外食など）

1. ほぼ毎日
2. 週に3～4回
3. 週に1～2回
4. 月に1～2回
5. ほぼない

問 13. 問 12①「朝ごはんを食べること」で「1. ほぼ毎日」以外を選択した方にお聞きします。

あなたが朝ごはんを食べない理由は何ですか。（あてはまるものを1つ選んでください）

1. 時間がない
2. おなかがすいていない
3. 用意されていない
4. わからない

Ⅲ. 家庭や家族のことについて

問 14. 家族（一緒に住んでいない家族も含む）の中にあなたがお世話をしている人はいますか。（ここで「お世話」とは、普通、大人が行うような家事や家族のお世話のことを指します。）

（あてはまるものを1つ選んでください）

1. いる
2. いない ⇒問 26 へ

問 15. 問 14 で「1. いる」と答えた人にお聞きします。

あなたは誰に、どのようなお世話をしていますか。

①あなたがお世話をしている人

（あてはまるものをすべて選んでください）

1. お母さん
2. お父さん
3. おばあさん
4. おじいさん
5. きょうだい
6. その他（ ）

②-a お母さん、あるいはお父さんをお世話している人に聞きます。（問 15 で1または2を選択）

お世話をしているのは、どのような理由のためですか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

1. 高齢（65 歳以上）
2. 介護が必要（食事や身の回りのお世話など）
3. 認知症
4. 身体障がい
5. 知的障がい
6. 精神障がい（うつ病などのこころの病気）※疑いを含む
7. 依存症（お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題を抱えている）※疑いを含む
8. 6、7 以外の病気
9. 日本語が苦手
10. その他（ ）
11. わからない

②-b おばあさん、あるいはおじいさんをお世話している人にお聞きします。（問 15 で 3 または 4 を選択）

お世話をしているのは、どのような理由のためですか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

1. 高齢（65 歳以上）
2. 介護が必要（食事や身の回りのお世話など）
3. 認知症
4. 身体障がい
5. 知的障がい
6. 精神障がい（うつ病などのこころの病気）※疑いを含む
7. 依存症（お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題を抱えている）※疑いを含む
8. 6、7 以外の病気
9. 日本語が苦手
10. その他（ ）
11. わからない

②-c きょうだいをお世話している人にお聞きします。（問 15 で 5 を選択）

お世話をしているのは、どのような理由のためですか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

1. 幼い
2. 介護が必要（食事や身の回りのお世話など）
3. 身体障がい

4. 知的障がい
5. 病気
6. 日本語が苦手
7. その他 ()
8. わからない

②-d 「その他」の人をお世話している人にお聞きします。(問 15 で 6 を選択)

お世話をしているのは、どのような理由のためですか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

1. 高齢 (65 歳以上)
2. 幼い
3. 介護が必要 (食事や身の回りのお世話など)
4. 認知症
5. 身体障がい
6. 知的障がい
7. 精神障がい (うつ病などのこころの病気) ※疑いを含む
8. 依存症 (お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題を抱えている) ※疑いを含む
9. 7, 8 以外の病気
10. 日本語が苦手
11. その他 ()
12. わからない

b) あなたはどのようなお世話をしていますか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

1. 家事 (食事の準備や掃除、洗濯)
2. きょうだいのお世話や保育所等の送り迎えなど
3. 入浴やトイレのお世話など (身体的な介護)
4. 買い物や散歩に一緒に行く (外出の付き添い)
5. 病院へ一緒に行く (通院の付き添い)
6. 話を聞く (感情面のサポート)
7. 見守り
8. 通訳 (日本語や手話など)
9. お金の管理
10. 薬の管理
11. 役所や学校などの書類の手続き
12. その他 ()

6. 部活動や習い事ができない、もしくは辞めざるを得なかった
7. 進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した
8. 自分の時間が取れない
9. その他 ()
10. 特にない

<小学生のみ>

問 16-2. お世話をしていることで、以下のようなことを経験したことはありますか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

1. 学校を休んでしまう
2. 遅刻や早退をしてしまう
3. 宿題など勉強する時間がない
4. 寝る時間が足りない
5. 友だちと遊ぶことができない
6. 習い事や課外活動ができない
7. 自分の時間が取れない
8. その他 ()
9. 特にない

問 17. お世話をすることに大変さを感じていますか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

1. 体力の面で大変
2. 気持ちの面で大変
3. 時間の余裕がない
4. 特に大変さは感じていない

問 18. あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みについて誰かに相談したことはありますか。

(あてはまるものを1つ選んでください)

1. ある
⇒問 19-1 へ (中高生)、問 19-2 へ (小学生)
2. ない
⇒問 20-1 へ (中高生)、問 20-2 へ (小学生)

<問 18 で「1. ある」を選んだ人：中高生のみ>

問 19-1. 相談した人は誰ですか。

(あてはまるものをすべて選んでください)

1. 家族 (父、母、祖父、祖母、きょうだい)
2. 親戚 (おじさん、おばさんなど)
3. 友だち

<p>9. その他 ()</p> <p><問 18 で「2. ない」を選んだ人：小学生のみ></p> <p>問 20-2. 相談していない理由を教えてください。 (あてはまるものすべてを選んでください)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 誰かに相談するほどの悩みではない 2. 家族外の人に相談するような悩みではない 3. 誰に相談するのがよいかわからない 4. 相談できる人が身近にいない 5. 家族のここのため話しにくい 6. 家族のことを知られたくない 7. 家族のことを特別な目で見られたくない 8. 相談しても状況が変わるとは思わない 9. その他 ()
<p><問 18 で「2. ない」を選んだ人：小中高生共通></p> <p>問 21. あなたがお世話をしている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人はいますか。 (あてはまるものを1つ選んでください)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. いる 2. いない
<p><中高生のみ></p> <p>問 22-1. 学校や周りの大人に助けてほしいことや、必要としている支援はありますか。 (あてはまるものすべてを選んでください)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自分のいまの状況について話を聞いてほしい 2. 家族のお世話について相談にのってほしい 3. 家族の病気や障がい、お世話のことなどについてわかりやすく説明してほしい 4. 自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい 5. 自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい <p>⇒具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか ()</p> <ol style="list-style-type: none"> 6. 自由に使える時間がほしい 7. 進路や就職など将来の相談にのってほしい 8. 学校の勉強や受験勉強など学習のサポート 9. お金の面で支援をしてほしい 10. その他 () 11. 特にない 12. わからない

<小学生のみ>

問 22-2. 学校や周りの大人にしてもらいたいことはありますか。

(あてはまるものすべてを選んでください)

1. 自分のことについて話を聞いてほしい
2. 家族のお世話について相談にのってほしい
3. 家族の病気や障がい、お世話のことなどについてわかりやすく説明してほしい
4. 自分が行っているお世話のすべてを誰かに代わってほしい
5. 自分が行っているお世話の一部を誰かに代わってほしい

⇒具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか ()

6. 自由に使える時間がほしい
7. 勉強を教えてほしい
8. お金の面で支援をしてほしい
9. その他 ()
10. 特にない
11. わからない

小学生のみ設問から小中高生共通設問に変更

問 23. 自分や家族のことで話を聞いたり相談にのってくれるとしたら、どのような方法で話を聞いたり相談にのったりしてほしいですか。

(あてはまるものすべてを選んでください)

1. 直接会って
2. 電話
3. SNS (LINE など)
4. 電子メール
5. その他 ()

問 24. 家族やしんせき、友だち以外で、どういう相手が相談しやすいと思いますか。

(あてはまるものすべてを選んでください)

1. 学校の先生、保健室の先生
2. 役所や保健センターの人
3. スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーなどの心理士
4. 同じような悩みを持った経験がある人(ピアサポートの人など)
5. 近所の人(民生委員・児童委員、ファミリーサポートの人達も含む)
6. 支援センターの人
7. 子ども食堂の人
8. 学校の外で勉強を教えてくれる先生 (学習支援の先生等)
9. その他 ()
10. わからない

問 25. 家族のお世話をしている子どものために、必要だと思うことや、学校や周りの大人にしてもらいたいこと（問 22-1、問 22-2 で書ききれなかったことなど）を自由に書いてください。

IV. ヤングケアラーについて

※ヤングケアラーとは、例えばこのような子どもたちのことです。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性の病気のある家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

（資料）厚生労働省ホームページ <https://www.mhlw.go.jp/young-carer/>

問 26. あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思えますか。

（あてはまるものを1つ選んでください）

1. あてはまる
2. あてはまらない
3. わからない

問 27. 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。

（あてはまるものを1つ選んでください）

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことはあるが、よく知らない
3. 聞いたことはない

<問 27 で「1. 聞いたことがあり、内容も知っている」「2. 聞いたことはあるが、よく知らない」を選んだ人>

問 28. 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。

（あてはまるものすべてを選んでください）

1. テレビや新聞、ラジオ
2. 雑誌や本

3. SNS (LINE など) やインターネット

4. 広報やチラシ、掲示物

5. イベントや交流会など

6. 学校

7. 友だち・知人から聞いた

8. その他 ()

問 29. 自由記述欄 (ヤングケアラーへの支援を広げていくために必要だと思うことや、要望等なんでも (ヤングケアラーにあてはまらない人も自由に書いてください))

家族のためにお手伝いすることは素晴らしいことです。家族を大切にすると同じように、あなた自身も大切にしてほしいです。

今、休むことはできていますか。自分のやりたいことはできていますか。

何か困ったことがあれば、学校の先生や近くの頼れる大人、電話相談などに自分の気持ちを話してください。

[相談先]

○児童相談所相談専用ダイヤル

0120-189-783 (フリーダイヤル) ※通話料無料

受付時間：24時間受付 (年中無休)

○24時間子ども SOS ダイヤル

0120-0-78310 (フリーダイヤル) ※通話料無料

受付時間：24時間受付 (年中無休)

○その他の相談先を知りたい人やヤングケアラーについて詳しく知りたい人はこちら
厚生労働省 特設ページ「子どもが子どもでいられる街に」

<https://www.mhlw.go.jp/young-carer/>

